

- ◆企画名 KUBridge tour in Rokko ~Are you ready to enjoy?~
 日程 2019年10月14日(月)
 場所 六甲山カンツリーハウス
 参加者数 16名(ピア・サポータ5名、研修生2名、一般学生3名、留学生6名)
 目的

イベントを通じて外国人留学生と日本人学生の円滑な交流を促すことを目的とする。また、異文化の人々が一緒に活動することで、様々な文化を理解することを目的とする。

内 容

- 8:45 スタッフは関大前駅に集合し、最終打ち合わせ。
 9:00 関大前駅にて参加者の受付を開始。
 9:31 グループに分かれた後、関大前駅を出発。
 10:35 予定よりも15分程遅れて六甲カンツリーハウスに到着。
 11:00 フォレストアドベンチャー開始。
 13:00 フォレストアドベンチャー終了後、BBQ場へ移動。
 13:30 BBQ開始。
 15:56 BBQ終了後、六甲カンツリーハウスを出発。
 17:00 阪急六甲駅に到着後、改札前にて参加者解散。
 18:00 スタッフはその場でフィードバックを行い、その後解散。



効 果

- ・参加者の多くがお互いにコミュニケーションを取っていたため、今回参加した学生同士が今後、交流するきっかけを作ることができた。
- ・体を動かすアクティビティを共に行ったことが学生同士の交流の促進に繋がった。

改 善 点

- ・フォレストアドベンチャーの際、参加者の多くが汚れても良い服を持ってきていなかった。
→広報ポスターや案内メールの段階で、必要なものを強調して知らせておく。
- ・事前書類を作成する段階で役割分担ができておらず、1人に負担が偏ってしまった。
→事前に役割を決め、担当者同士連絡をこまめに取り確認し合う。
- ・六甲山カンツリーハウスに向かうために六甲ケーブルを利用したが、チケットの種類が多く、どのチケットを利用するか決めていなかったため乗車の際にもたついた。
→下見の段階でどのチケットを利用すべきか決める。
- ・移動の際、どこへ向かうのかを全体に伝えることができていなかったため、スムーズに移動ができずバスの乗車が遅れた。
→準備段階でアナウンス用原稿を準備しておき、進行係を決めておく。

感 想

今回の企画は、外国人留学生の当日キャンセルがあったため、グループ分けや集金において変更点があった。しかし、怪我や遅刻など大きなトラブルはなかったため、無事に全てのイベントを終えることができた。計画通りに進まなかった際は不安に感じたが、解散時に多くの参加者が満足したと言ってくれたこともあり、達成感があった。今回は少人数で行ったことにより、参加者だけでなく、スタッフを含む全員が交流できていた。参加者人数は予定よりも少なかったが、少人数で行う企画の良い点に気づくことができた。